

八岳地域福祉委員会

対象地区	全8地区： 地藏堂、原保、菅引、中原戸、戸倉野、姫之湯、貴僧坊、筏場
立上年月日	平成17年 9月 自主組織 平成22年10月

1 現在までの経過

平成17年の立ち上げから、「地域のことは地域で守る」をテーマとして、地域の課題に対して自分たちでできる取り組みをしています。八岳では、平成22年度に緊急時に活用できる「緊急連絡カード」の作成・配布を始め、「交通安全看板」の作製・設置やメンテナンス作業、緊急時に自分の居場所を知らせる「緊急時ホイッスル」の作製や配布、実際に委員が現地調査してマップを作成し、災害や通行の危険箇所等の再確認をしました。平成29年度は、もしもの時に家族等との連絡がスムーズに取れるように「緊急連絡カード」をリニューアル作成して各世帯に配布しました。

平成30年度からは廃材を利用したベンチの作製作業を中心に活動し、老朽化に伴う看板のメンテナンスや新規作製等作業も並行して行いました。

令和4年度は活動のPRと、子どもや高齢者・地域の見守りを目的に車に掲示するマグネットの作製をしました。委員だけではなく地域づくり協議会の皆さんにも協力をお願いしました。

令和5年度は老朽化や紛失等により看板の更新作業が必要となり、新しい看板を作製し新しい物と交換しました。また、マグネットの追加購入もしました。



↑ ちびっこサロンわらぼに設置したベンチ



↑ リニューアルした看板

2 今年度の活動

毎年活動内容は委員で話し合っていて決めています。今年度は今後の活動内容を検討するにあたり地域の皆さんの意見を参考にしようと、全世帯へアンケートを実施し、地域福祉委員会の活動PRを回覧にて行いました。この結果を今後の活動に活かしていきたいと思っています。また、継続した活動のPRや見守りの輪が広がるよう、マグネットの追加購入もしました。今後も賛同して頂ける方を増やしていきたいと思っています。



↑ 見守りの和を広げるマグネット

※アンケート内容

- ①家族構成
- ②今最も関心があること
- ③日常生活で困っていること
- ④災害時困ったこと、困りそうなこと

3 今後の活動計画

地域づくり協議会とも協力しながら、「地域のことは地域で守る」取り組みや見守りを継続していきます。また、身近な人に支えられ、身近な人を支えられるよう地域の皆さんと見守りを広げていきます。